

2011年3月卒業生の皆様へ

「人類への貢献と人生の勝利を」

創価大学学長 山本英夫

東日本大震災で犠牲になられた方々に心からの哀悼の意を表するとともに、被災者の方々に衷心よりお見舞いを申し上げます。

創価大学 37期生、大学院生、専門職大学院生、別科生、通信教育生の、卒業生の皆さん、ご卒業大変におめでとうございます。保護者の方をはじめ、陰に陽に支え続けてこられたご関係の皆様、誠におめでとうございます。

また、今回は、文学部人間学科1期生が初の卒業となり、特別プログラム「デュアル・ディグリーコース」でも1期生9名が、本学と北京語言大学の二つの学位を取得して世界に羽ばたきます。大変におめでとうございます。

さて、私たちは今、千年に一度という大災害に遭遇しております。卒業式は残念ながらできませんでした。しかし、未曾有の激動の最中に船出する皆さんは、この困難を生涯の糧として、大海原の荒波を力強く乗り越えていかれることと確信しています。

思えば、皆さん方は、入学早々、麻疹の大流行に遭遇しました。「学生第一」との観点から、断腸の思いで、全学休講を決定しました。学長に就任したばかりの私に、皆さんは「僕らも頑張りますから、学長、頑張ってください」とのエールを送ってくださいました。

その後も、新型インフルエンザ、金融危機、地球的な規模の気候変動による災害の多発、そして

長期にわたる就職難等々、この4年間さまざまな困難に遭遇しました。しかし、皆さんは、見事に戦い抜き、栄光の勝利を勝ち取りました。私は、皆さんを、平和の闘士である、創立者池田先生のもとに馳せ参じ、共に戦った戦友だと思っています。

皆さんは奮闘に奮闘を重ね、素晴らしい成果をあげてきました。

難関の司法試験、公認会計士試験等の国家試験、公務員・教員採用試験等の健闘。厳しくとも、次々と内定を勝ち取った就職。皆さんの活躍は多岐にわたっております。柔道部女子の全国学生選手権大会初優勝。キックボクシング団体戦で優勝。野球部の関東大会優勝、全国大会での大活躍。そして嬉しいことに、昨年と今年、陸上部の友が堂々と箱根路を走りました。パイオニア吹奏楽団は日本一。銀嶺合唱団は全日本合唱コンクールで、堂々の銀賞。落研は、全国大学生お笑い選手権大会で個人・団体優勝、ディベートネットワークも優勝、準優勝を重ねています。経済学理論同好会は、「経済学検定試験大学対抗戦」において、堂々の7回連続日本一の大記録を樹立。そして工学部の超小型人工衛星が見事に打ち上げられ、8000人の子供たちの「願い」を乗せて、地球を約500回周回。皆さん方は、創価大学の第2の草創期の幕を見事に切っけて落としました。

そして、私たちは、人類の幸福を願う、世界第一の創立者池田先生が世界の大学から300番目の名誉学術称号を受章された歴史的瞬間に連なることができました。人生において最高に輝

かしい歴史の1ページを記した4年間でありました。

さあ、いよいよ、大航海への船出です。どうか、創立者とともに歩んだこの4年間の金の思い出を胸に、勇気と誇りを持って、荒波を突き進んで行って下さい。そして、歴史的な大変動の時代にあって、人々に希望と勇気と、そして安心を与える平和のフォートレスとなつていただきたい。

聖教新聞に(創価大学「誓い」のキャンパス)「何があっても 君は わが最愛の弟子」との詩と写真を掲載して下さいました。その中で、創立者は語っています。

私は 何があっても 君たちを守る!

君たちを信ずる!

いかなる運命の濁流に

君が押し流されようが

地位も 名誉も

財産も失おうが

君が失意の底に沈もうが

たとえ

牢獄につながれようが

君は

君たちは

最愛の弟子だ!

私は断じて一生涯

君の味方だ!

(中略)

創価教育の勝利は

君たちの心に灯(とも)された

「誓い」の火から始まった。

あの思い出のキャンパスで

荘厳な夕陽を見つめながら

友と語り合った「誓い」!

故郷の父母(ちちはは)に

感謝を込めて綴った「誓い」!

私とともに

寮歌を 校歌を 学生歌を

高らかに歌いながら

胸中深く刻んだ「誓い」!

(中略)

君もまた

わが弟子なれば

決して「誓い」を忘れるな!

青春の「誓い」に結ばれた

創価同窓の連帯こそ

世界をつなぐ

金の橋であるからだ

と。皆さんへの、最高のはなむけであります。

結びに、卒業生の益々のご健康とご活躍、そして断固たる、人類への貢献と人生の勝利をもって、

永遠の母校・創価大学に凱旋され、永遠の師匠・

池田先生に報告されますことを、衷心より祈念

申し上げます。